

岐南町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 第1回会議 議事録

日 時 : 令和7年7月28日(月) 9:30~10:30

場 所 : 岐南町中央公民館 講義室

出席委員: 8名

事務局 : 総合政策部長、企画広報課長、企画広報課員 3名

1 委員委嘱

2 会長互選

3 会長あいさつ

4 議題

① 岐南町の人口動態について(会議資料③)

(委員意見)

- ・ 質問等なし

② 総合戦略の効果検証について(会議資料④)

(委員意見)

- ・ LINEの登録者数以外として活用状況や反響などはどうか
- ・ 配信結果は確認しているか

(事務局)

- ・ 休日診療やごみ収集日の定期配信を行っているが、欲しい情報が届くのでホームページを見なくてよかったという声を聴いている
- ・ 配信数に対する開封数などの情報は把握している

③ 令和7年度新規事業における総合戦略関連事業について(会議資料⑤)

(委員意見)

- ・ 習熟度に合わせた学習ができるアプリを使用しており、学習状況がよくなっている
- ・ 既存のタブレットを議会ではペーパーレス会議システムにて活用するが、それ以外でも活用できるとよい

(事務局)

- ・ 議会ではペーパーレス会議での利用になる。また、利用者や利用頻度も含め、どんな活用方法があるかDX担当に伝えておく

(委員意見)

- ・ 医療的ケア児の受け入れや、看護師が常駐している保育園が増えることは、定住先や保育園の選択肢として喜ばれると思う
- ・ 医療的ケア児はよつば保育園が受け入れ体制を整えている

(会長意見)

- ・派遣の看護師と保育園との連携を深めて質の向上を行うことも検討すると良い

(委員意見)

- ・移住を検討している人にとって教育環境は重視される
- ・移住に対する数少ないデメリットとして、東地区から中学校は遠いと感じる
- ・子どもの健康という視点から現状でもいいのではないか
- ・一部では、親が当番を決めて子どもを送迎していると聞いたことがある

(委員意見)

- ・子ども見守り補助事業については、従来の IC タグでは見守りの範囲が限定的なため、GPS のシステムを導入した
- ・子ども見守り補助事業は全児童が対象か、希望者が対象か
- ・現在の申請状況はどうか

(事務局)

- ・全児童が対象で、希望者が各自で申請をしている
- ・現時点では 58 件を確認している

(委員意見)

- ・家具固定事業が 65 歳以上とされているが、全町民を対象にするべきでないか
- ・家具固定事業は災害時の死亡者数を減らすことが目的のため、一番支援が必要なところを対象にしている
- ・生ごみ堆肥化装置の助成について、関心が高まったが申請状況はどうか
- ・ごみの削減についてダンボールコンポスト等の生ごみ堆肥化装置の周知や施策の推進を検討してほしい

(事務局)

- ・65 歳以上とあるのは、65 歳以上のみで構成されている世帯や、要介護者、障害を持っている方等の一人を取り付けることが難しい方を対象としている
- ・生ごみのコンポストの補助申請件数は前年度に比べ、増えている

(会長意見)

- ・公共施設の使用料は、町民の方々の利便性に関わってくるためしっかりと検討して欲しい
- ・ガイドブックに関しても趣旨のとおり意見をとり上げて活用できるよう作成して欲しい

5 その他

(事務局)

- ・第 2 回会議は年明けを予定

【終了】